

平成26年度 町の予算をお知らせします

平成26年度の安堵町の予算の概要をお知らせします。

一般会計予算総額は、29億2,800万円となり、前年度より6,900万円(▲2.3%)の減額となりました。新規事業として、町内の老朽化した防犯灯のLED化、町のイベントや防災・防犯情報、気象警報等のメール配信サービス及び子ども医療扶助の拡大、中学校給食開始に向けての給食用備品の整備に係る経費を計上しております。

特別会計には、国民健康保険の経費、住宅新築資金等貸付事業の借入金の元利償還経費、公共下水道の整備経費、介護保険給付費、後期高齢者医療保険に伴う経費を計上しています。また企業会計で運営されている水道事業会計には、安定して上水を供給できるよう所要額を計上しています。

町民の皆さんひとりひとりがより快適に、より安心して生活できるように一般会計に29億2,800万円、特別会計に18億7,308万円、企業会計に2億3,780万円を計上し、住みよいまちづくりを目指します。

安堵町のすべての予算

	平成26年度 予算額	平成25年度 予算額	増減額	増減率 (%)
一般会計	29億2,800万円	29億9,700万円	▲6,900万円	▲2.3
特別会計				
国民健康保険	9億2,090万円	9億1,100万円	990万円	1.1
住宅新築資金等貸付事業	218万円	252万5千円	▲34万5千円	▲13.7
下水道事業	2億7,120万円	2億6,130万円	990万円	3.8
介護保険	5億9,940万円	5億7,080万円	2,860万円	5.0
後期高齢者医療	7,940万円	7,640万円	300万円	3.9
小計	18億7,308万円	18億2,202万5千円	5,105万5千円	2.8
水道事業会計	2億3,780万円	2億5,220万円	▲1,440万円	▲5.7
合計	50億3,888万円	50億7,122万5千円	▲3,234万5千円	▲0.6

平成26年度の主な事業について

総務費

- 公共交通対策事業・タクシー補助事業
24,468千円(前年比1,225千円)
住民の移動手段を確保するためのコミュニティバスの運行及びタクシーを利用した町内公共施設への往復に係る運賃の一部助成事業。
- 防犯灯整備事業【新規】
3,221千円
町内の既存の防犯灯を老朽化しているものから、順次LEDへ交換する事業。
- 行政情報配信事業【新規】
778千円
登録された携帯電話に町のイベントや防災・防犯情報、気象警報等をメールで配信する事業。

民生費

- 介護給付・訓練等給付事業
80,906千円(前年比4,790千円)
障害者総合支援法に基づく住まいの場(居宅や施設)における介護サービス、日中活動の場における機能訓練、就労支援等のサービス給付事業。
- 子ども医療扶助(拡大部分)事業【新規】
1,019千円
就学後から中学卒業までの入院医療費の一部助成事業。

衛生費

- 健康増進事業・がん検診推進事業
13,216千円(前年比162千円)
健康増進法及び第2期すこやか安堵21計画に基づき、健康づくりに関する事業や前立腺検診(平成26年度新規)等を実施する事業。

農林水産業費

- 農道整備事業
8,450千円(前年比450千円)
岡崎地区の道路整備事業。

土木費

- 町単独道路維持補修事業
36,736千円(前年比▲3,875千円)
安全で安心な道路管理を行うために町が管理する道路の維持管理(草刈り・舗装補修)や修繕を行う事業。
- 社会資本整備総合交付金事業
61,000千円(前年比11,000千円)
安全・安心で快適な道路空間の確保を図るための道路・橋梁補修事業。

教育費

- 中学校給食備品等整備事業【新規】
8,302千円
食の安全を確保し、学校給食を安全かつ円滑に開始するために必要な給食用備品の整備事業。

※カッコ内の数値は対前年度増減額

お知らせ

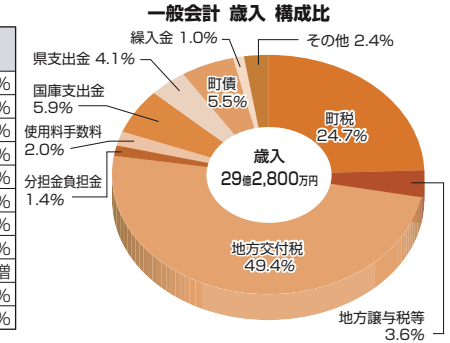
お知らせ

歳入 平成26年度 一般会計 歳入

【歳入とは】

町の収入のことで、右のグラフのとおり歳入の占める割合が最も多いのが地方交付税です。これは所得税や消費税など国が徴収した税金の中から町の財政状況に応じて交付されるお金です。その他、住民税や固定資産税など皆さんに納めていただく町税、特定の事業に対して国や県から支出される補助金、町債などが主な財源として挙げられます。

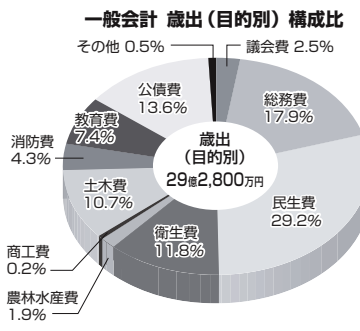
区分	平成26年度 当初予算額	対前年度 増減額	増減率 (%)
町	7億2,223万円	▲1,869万円	▲2.5%
地方譲与税等	1億617万円	1,546万円	17%
地方交付税	14億4,700万円	1億1,600万円	8.7%
分担金負担金	3,983万円	594万円	17.5%
使用料手数料	5,866万円	▲25万円	▲0.4%
国庫支出金	1億7,379万円	2,848万円	19.6%
県支出金	1億1,919万円	▲5,255万円	▲30.6%
町債	1億6,190万円	▲1億900万円	▲40.2%
繰入金	3,000万円	3,000万円	皆増
その他	6,923万円	▲8,439万円	▲55%
合計	29億2,800万円	▲6,900万円	▲2.3%



歳出 平成26年度 一般会計 歳出

【歳出とは】

歳入を無駄なく支出する計画を立てるのが歳出。歳出を目的別・性質別に分けて2つのグラフにあらわしています。普通建設事業費には学校給食施設整備事業費、ゴミ処理施設改修工事費などが盛り込まれています。



【平成26年度 一般会計 歳出(目的別)】

区分	平成26年度 当初予算額	対前年度 増減額	増減率 (%)
議会費	7,176万円	▲540万円	▲7.0%
総務費	5億2,505万円	3,202万円	6.5%
民生費	8億5,619万円	1,963万円	2.3%
衛生費	3億4,543万円	374万円	1.1%
農林水産業費	5,497万円	▲1,549万円	▲22.0%
商工費	729万円	▲433万円	▲37.3%
土木費	3億1,453万円	▲373万円	▲1.2%
消防費	1億2,524万円	677万円	5.7%
教育費	2億1,477万円	▲1億575万円	▲33.0%
公債費	3億9,721万円	▲242万円	▲0.6%
その他	1,556万円	596万円	62.1%
合計	29億2,800万円	▲6,900万円	▲2.3%

【平成26年度 一般会計 歳出(性質別)】

区分	平成26年度 当初予算額	対前年度 増減額	増減率 (%)
人件費	8億5,983万円	▲3,033万円	▲3.4%
物件費	6億2,845万円	1億1,211万円	21.7%
維持補修費	6,755万円	▲2,710万円	▲28.6%
扶助費	3億110万円	977万円	3.4%
補助費等	2億9,053万円	1,704万円	6.2%
公債費	3億9,721万円	▲242万円	▲0.6%
繰出金	2億6,314万円	872万円	3.4%
普通建設事業費	1億465万円	▲1億6,272万円	▲60.9%
その他	1,544万円	593万円	61.7%
合計	29億2,800万円	▲6,900万円	▲2.3%

